

議事要旨

会議名称	第 1 1 回 渋谷区人権を尊重し差別をなくす社会を推進する会議
開催日時	令和 8 年 4 月 2 3 日(木) 午後 6 時 00 分~午後 7 時 40 分
開催場所	Microsoft 社の Teams を使用したオンライン開催
次第	議題 ・組織の新体制について ・男女平等・多様性社会推進行動計画の改定について ・その他
出席者	【委員】 小川委員（会長）、北村委員、小林委員、清水委員、新屋委員、鈴木委員、藤原委員、星野委員 【事務局】 総務部長、インクルーシブシティ推進課長、インクルーシブシティ推進係長、アイリス特別専門員、インクルーシブシティ推進係主任、インクルーシブシティ推進係主事
公開及び非公開	公開
傍聴者数	0 人
主な内容	概要は以下のとおり。 【議題 1 組織の新体制について】 ・渋谷区民生児童委員協議会代表の新屋委員より、着任のご挨拶。 ・事務局の体制に変更があり、新任による着任挨拶を行う。 【議題 2 男女平等・多様性社会推進行動計画の改定について】 ・令和 7 年度人権尊重社会推進に関する意識調査の結果より、多様性尊重の基盤強化、誰もが支援につなされる社会インフラの再構築、複合的困難への視点を持つ施策の推進といった取組が求められている旨を報告。 ・前回推進会議では、行動計画を様々な媒体により分かりやすく周知する必要性や、調査設計にインターセクショナリティの視点を組み込むこと、当事者のみでなく家族や周囲への支援が必要とされること、横断的対応の必要性等についてご意見があったことを報告。

	・次期行動計画の改定に向け、以下の点について委員からご意見をいただきたい旨を説明。 ・計画の名称を「渋谷区男女平等・多様性社会推進行動計画」から「渋谷区ジェンダー平等社会推進行動計画」に変更すること ・計画の基本理念を「誰もが平等にいきいきと暮らせる渋谷区」から「性のありようにかかわらず誰もが安心して過ごせる渋谷」へ変更すること ・現行計画の「計画策定における視点」および「重点課題」について、「次期行動計画策定で想定する多様な主体」、「施策の横断的な視点」として再整理すること ・多様な主体の構成要素として「本人を取り巻く人間関係に関する要素」を追加すること ・施策の方向性について、「SOGIE」という言葉を用いること ・ジェンダー平等の実現に関する指標について、現行計画では施策の柱ごとに設定しているが、毎年把握できない数値もあることなどを考慮し、引き続きすべての柱に対応させる必要があるかという点 ・計画の名称について、「ジェンダー平等」という用語にはセクシュアリティが含まれず、男性・女性のみの話だと捉えられる可能性があるとの指摘があった。一方、現在は「ジェンダー平等」に性の多様性も含める広義の解釈が主流であるという意見があった。また、英語では、多様な性のありようも含む gender diversity も用いられていることが情報提供された。 ・基本理念の変更について、「安心して過ごせる」は、当事者支援だけでなく、コミュニティ・関係性に対する支援の必要性を示す点で、良い表現だという意見があった。 ・多様な主体の構成要素に、インターセクショナル리티の視点を含める必要性が提起された。これについて事務局より、インターセクショナル리티の観点は「施策の横断的な視点」に含んでおり、全ての主管課が横断的な視点をもって施策を推進する方向である点を説明した。 ・施策の方向性「4. SOGIE と人権に関する学びの機会の提供」について、SOGIE は人権の問題の一つであるため、「SOGIE と人権」と並列に記載していることへの違和感が示された。 ・施策の方向性「7. SOGIE の視点に立った子育て支援の充実」について、決めつけのない支援を行うことを意味するという認識が共有された。 ・「SOGIE」という言葉は、職員や区民に十分に浸透しているとは言い難いため、易しい説明や映像、イラストなど、工夫して周知する必要がある
--	---

	るという意見があった。 ・「IPV」という用語の周知に向けて、「IPV（DV）相談支援窓口」のように並列に記載する方法については、「IPV」「DV」の意味が異なるため精査が必要であるとの指摘があった。また、「IPV（親密なパートナーによる暴力）」のように、常に決められたフレーズとセットで用いることで周知を図る方法の提案や、定義にこだわりすぎず、IPV や DV にあたる具体例を示すことも有効であるという意見があった。 ・IPV や DV の関連で用いられている「被害者」という表現について、よりポジティブな意味合いのある「サバイバー」が用いられるようになってきている旨が紹介された。 ・ジェンダー平等の実現に関する指標の設定方法については、追加のご意見・提案等がある場合、メール等でご意見をいただくこととした。 【議題3 その他】 ・アイリス実施事業の実施状況と今後の予定、Tokyo Pride 2026 への出展、渋谷プライド文化祭の企画等について報告。 ・Human Rights Conference、フェミニスト経済学ハンドブックに関して、委員より情報提供があった。 最後に次回会議のスケジュールを確認し、閉会とした。 以上
--	---